

記者発表資料

福岡県保健医療介護部
生活衛生課 食品衛生係
荒牧、村田
内 線 3074・3077
ダイヤル 643-3280

7 月 25 日（木）に食中毒（疑い）として資料提供した件について、その後の情報を提供します。

第一報

- 1 事件の探知
令和元年 7 月 23 日（火）、宗像市の住民から、宗像市内の飲食店において会食を行った知人グループのうち複数名が下痢、発熱等の食中毒様症状を呈している旨、宗像・遠賀保健福祉環境事務所に連絡があった。
- 2 概要
同事務所が調査したところ、7 月 6 日（土）18 時頃に宗像市内の飲食店で会食を行った知人グループ 4 名のうち 2 名が、下痢、発熱等の症状を呈していることが判明した。
現在、同事務所が食中毒疑いとして調査を行っている。
- 3 発生日時
調査中
判明分：令和元年 7 月 9 日（火）
8 時頃（初発）
- 4 摂食者数
調査中
判明分：2 名
- 5 症状
調査中
判明分：下痢、発熱、腹痛等
- 6 有症者数
調査中
判明分：2 名（男性 2 名）
うち 1 名が医療機関を受診しており、入院していたが現在退院しており、快方に向かっている。

性別 \ 年齢	30～39 歳	計
男	2(1)	2(1)
女	0(0)	0(0)
計	2(1)	2(1)

()内は、受診者数

第二報

- 2 概要
施設を管轄する宗像・遠賀保健福祉環境事務所は、疫学調査及び有症者便等の検査の結果から、本件を食中毒と断定した。
- 3 発生日時
調査中
判明分：令和元年 7 月 9 日（火）
6 時半頃（初発）
- 4 摂食者数
調査中
判明分：3名
- 6 有症者数
調査中
判明分：3名（男性 3名）
うち 1 名が医療機関を受診しており、入院していたが現在退院しており、快方に向かっている。

性別 \ 年齢	30～39 歳	計
男	<u>3</u> (1)	<u>3</u> (1)
女	0(0)	0(0)
計	<u>3</u> (1)	<u>3</u> (1)

()内は、受診者数

7 原因施設、原因食品、病因物質
調査中

7 原因施設、原因食品、病因物質

(1)原因施設

屋 号：〇〇〇〇

業 種：飲食店（居酒屋）

営業者：〇〇〇〇

所在地：福岡県宗像市

(2)原因食品

7月6日に提供した食事

○参考：メニュー

刺し盛、串焼、エイヒレ、タコワサ、ハム
カツ、玉子焼き等

(3)病因物質

カンピロバクター・ジェジュニ

8 検 査
福岡県保健環境研究所で有症者及び飲食
店従事者の便等を検査中

8 検 査
有症者便等からカンピロバクター・ジェジュニを
検出した。

9 措 置
営業停止：2日間（7月28日～29日）

〈参考〉県下における食中毒の発生状況（7月23日現在。調査中（本件を含む）の事件を除く）

区分	2019 年		2018 年（同時期）	
	事件数	患者数	事件数	患者数
県域	3	10	8	284
北九州市	8	19	6	118
福岡市	13	74	13	66
久留米市	1	11	1	4
大牟田市	0	0	0	0
計	25	114	28	472